

NYマーケットレポート (2015年3月12日)

NY市場では、序盤に発表された米小売売上高が予想を大きく下回る結果となり、3ヵ月連続のマイナスとなったことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。ただ、雇用関連の経済指標が改善したことや、依然として米国の利上げ期待が高いことから、ドルはその後堅調な動きとなった。また、米株価が大きく上昇する動きとなったことを受けて、クロス円も堅調な動きとなった。ただ、カーニー英中銀総裁が、低インフレが長期化するリスクに対して警告を発したことを受けて、英ポンドは大半の主要通貨に対して軟調な動きとなった。特に、対ドルでは、2013年7月以来の安値を付ける動きとなった。

## 2015/3/12 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	121.02	121.68	121.03
EUR/JPY	128.69	128.79	127.66
GBP/JPY	181.59	181.80	181.27
AUD/JPY	92.98	93.06	92.12
EUR/USD	1.0636	1.0642	1.0495

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	121.27	121.00
EUR/JPY	128.84	128.23
GBP/JPY	181.94	181.20
AUD/JPY	93.14	92.67
EUR/USD	1.0645	1.0580

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18991.11	+267.59
ハンセン指数	23797.96	+79.99
上海総合	3349.32	+58.42
韓国総合指数	1970.59	-10.24
豪ASX200	5850.17	+56.97
インドSENSEX指数	28930.41	+271.24
シンガポールST指数	3373.60	-4.99

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6761.07	+39.56
仏CAC40	4987.33	-10.42
独DAX	11799.39	-6.60
ST欧州600	395.44	-0.04
西IBEX35指数	11011.80	-10.00
伊FTSE MIB指数	22809.01	-24.03
南ア 全株指数	52240.06	+486.99

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	121.27	121.43	120.68
EUR/JPY	128.98	129.00	128.26
GBP/JPY	180.67	181.51	180.21
AUD/JPY	93.56	93.57	92.99
NZD/JPY	89.73	89.91	89.38
EUR/USD	1.0637	1.0684	1.0589
AUD/USD	0.7715	0.7731	0.7680

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17895.22	+259.83
S&P500	2065.95	+25.71
NASDAQ	4893.20	+43.35
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14770.72	+31.52
🇧🇷 ボルサ指数	44055.89	+828.69
🇨🇱 ボベスパ指数	48880.40	-25.18

### 3/13 経済指標スケジュール

11:30	【シンガポール】4Q失業率
13:30	【日】1月鉱工業生産
14:00	【シンガポール】1月小売売上高
14:30	【日】1月稼働率指数
17:30	【香港】4Q鉱工業生産
17:30	【香港】4Q生産者物価
21:30	【カナダ】2月失業率
21:30	【カナダ】2月労働参加率
21:30	【カナダ】2月雇用ネット変化率
21:30	【米】2月生産者物価指数
22:00	【ポーランド】2月消費者物価指数
23:00	【米】3月ミンガン大学消費者信頼感指数
23:00	【メキシコ】1月鉱工業生産

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1151.90	+1.30
NY 原油	47.05	-1.12
CMEコーン	388.50	-2.50
CBOT 大豆	990.50	-2.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.66%	0.68%
3年債	1.07%	1.10%
5年債	1.59%	1.60%
7年債	1.92%	1.92%
10年債	2.11%	2.11%
30年債	2.70%	2.68%

### 3/13 主要会議・講演・その他予定

--

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

21:00

ドル/円 121.02 ユーロ/円 128.73 ユーロ/ドル 1.0639

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6786.52	+65.01
仏 CAC40	4993.21	-4.54
独 DAX	11787.87	-18.12

(出所: SBILM)

米株価先物

米主要株	株価	前日比
S&P500 FUTURE	2039.50	+7.50

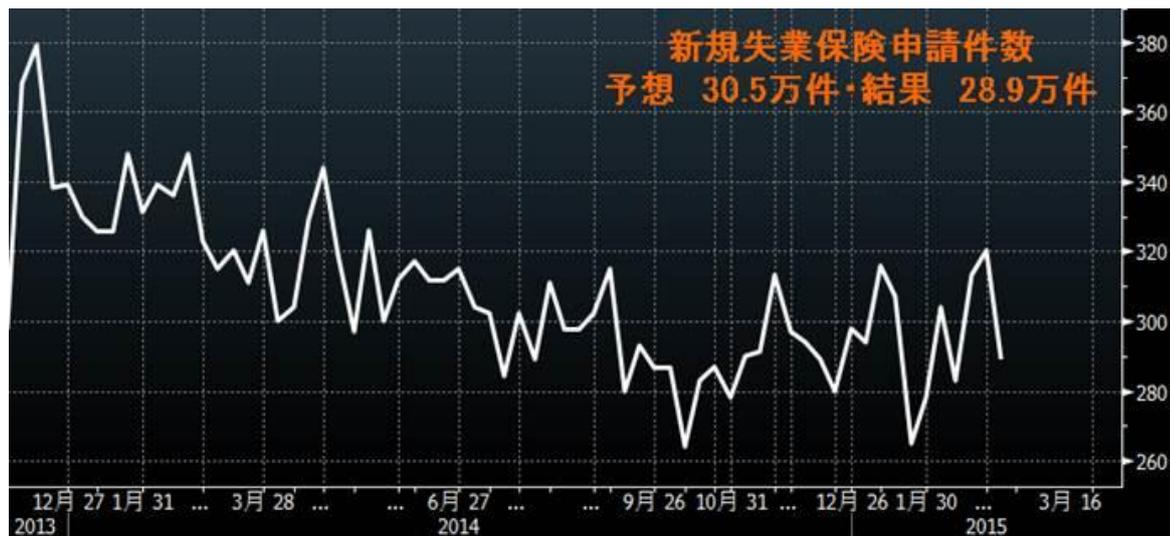
(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 28.9 万件 (予想 30.5 万件・前回 32.5 万件)  
 前回発表の 32.0 万件から 32.5 万件に修正

失業保険継続受給者数 241.8 万人 (予想 240.0 万人・前回 242.3 万人)  
 前回発表の 242.1 万人から 242.3 万人に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

年月	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/03/07	289,000	-36,000	302,250	*****	*****
15/02/28	325,000	+12,000	306,000	2,418,000	1.8%
15/02/21	313,000	+31,000	294,500	2,423,000	1.8%
15/02/14	283,000	-22,000	283,000	2,404,000	1.8%
15/02/07	304,000	+25,000	289,750	2,422,000	1.8%
15/01/31	279,000	+12,000	293,000	2,367,000	1.8%
15/01/24	267,000	-42,000	299,250	2,406,000	1.8%
15/01/17	309,000	-8,000	307,000	2,394,000	1.8%
15/01/10	317,000	+13,000	300,000	2,463,000	1.8%
15/01/03	304,000	+6,000	293,000	2,428,000	1.8%
14/12/27	298,000	+17,000	290,750	2,485,000	1.9%
14/12/20	280,000	-8,000	290,500	2,352,000	1.8%
14/12/13	289,000	-6,000	298,750	2,407,000	1.8%
14/12/06	295,000	-2,000	299,500	2,378,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

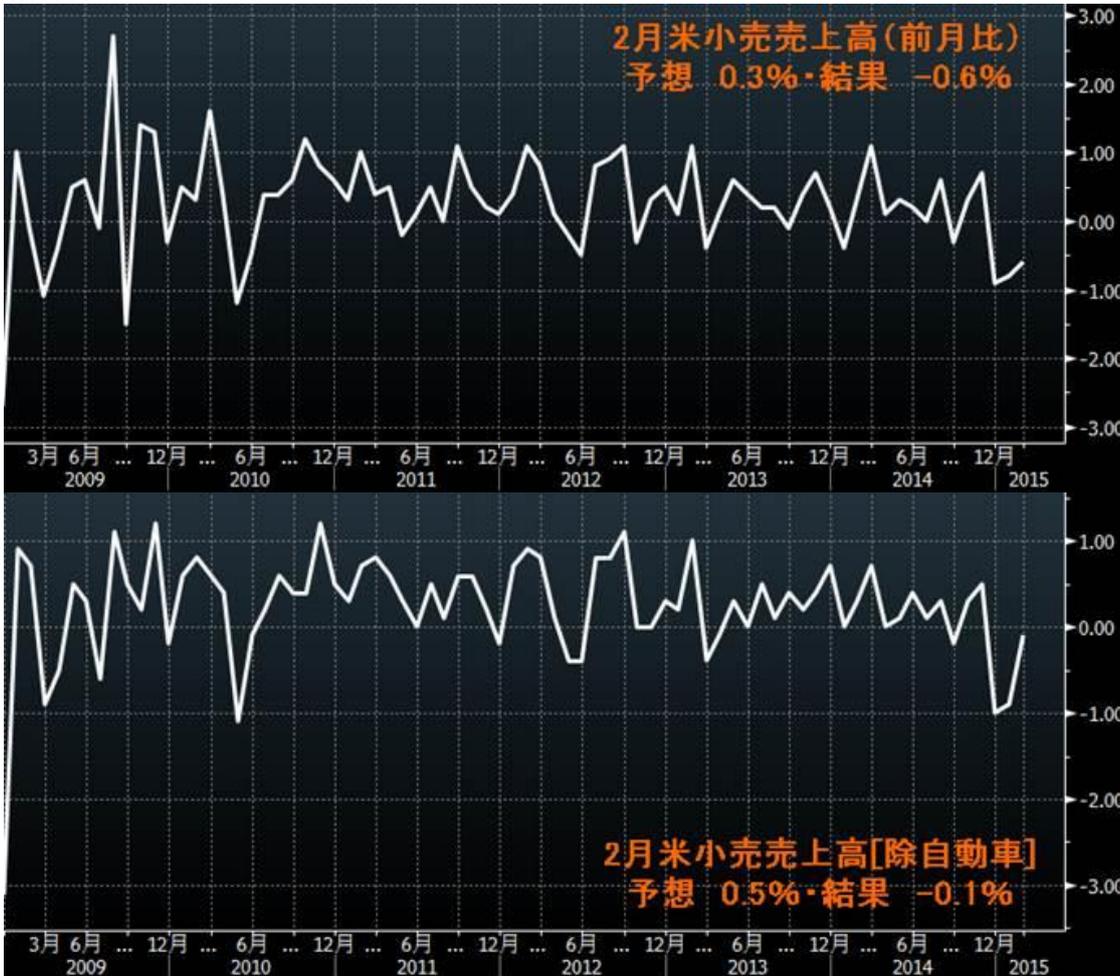
21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米小売売上高（前月比） -0.6%（予想 0.3%・前回 -0.8%）

2月米小売売上高[除自動車] -0.1%（予想 0.5%・前回 -1.1%）

前回発表の-0.9%から-1.1%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 米小売売上高 ▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月	前年同月
小売売上高	-0.6	-0.8	-0.9	0.4	0.3	-0.1	1.2
除く自動車	-0.1	-1.1	-0.8	0.2	0.2	0.1	0.3
自動車・部品	-2.5	0.5	-1.1	1.4	0.7	-0.7	5.4
建設資材等	-2.3	0.7	-1.2	1.9	0.1	-0.2	3.9
食品・飲料	0.3	-0.2	0.6	0.4	0.2	0.4	3.6
総合小売店	-1.2	0.1	-0.3	0.3	-0.1	-0.2	0.8
大規模小売店	-1.4	-0.7	-0.5	0.8	-0.1	-0.7	-2.4
その他小売店	-1.2	1.0	1.0	-0.5	1.3	-1.0	4.8

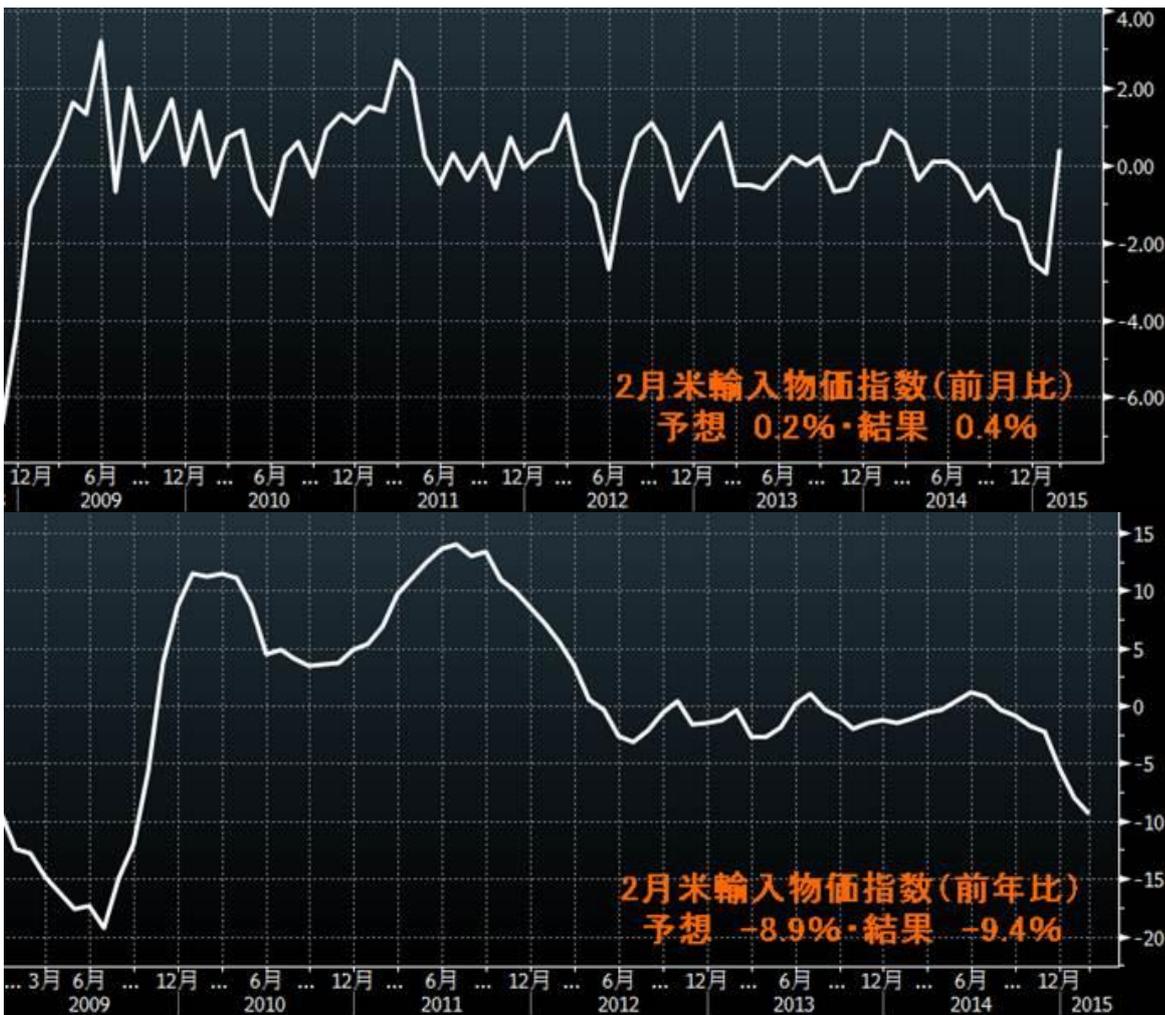
(前月比%)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米輸入物価指数（前月比） 0.4%（予想 0.2%・前回 -3.1%）  
 前回発表の-2.8%から-3.1%に修正

2月米輸入物価指数（前年比） -9.4%（予想 -8.9%・前回 -8.7%）  
 前回発表の-8.0%から-8.7%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 米輸出入物価 ▶

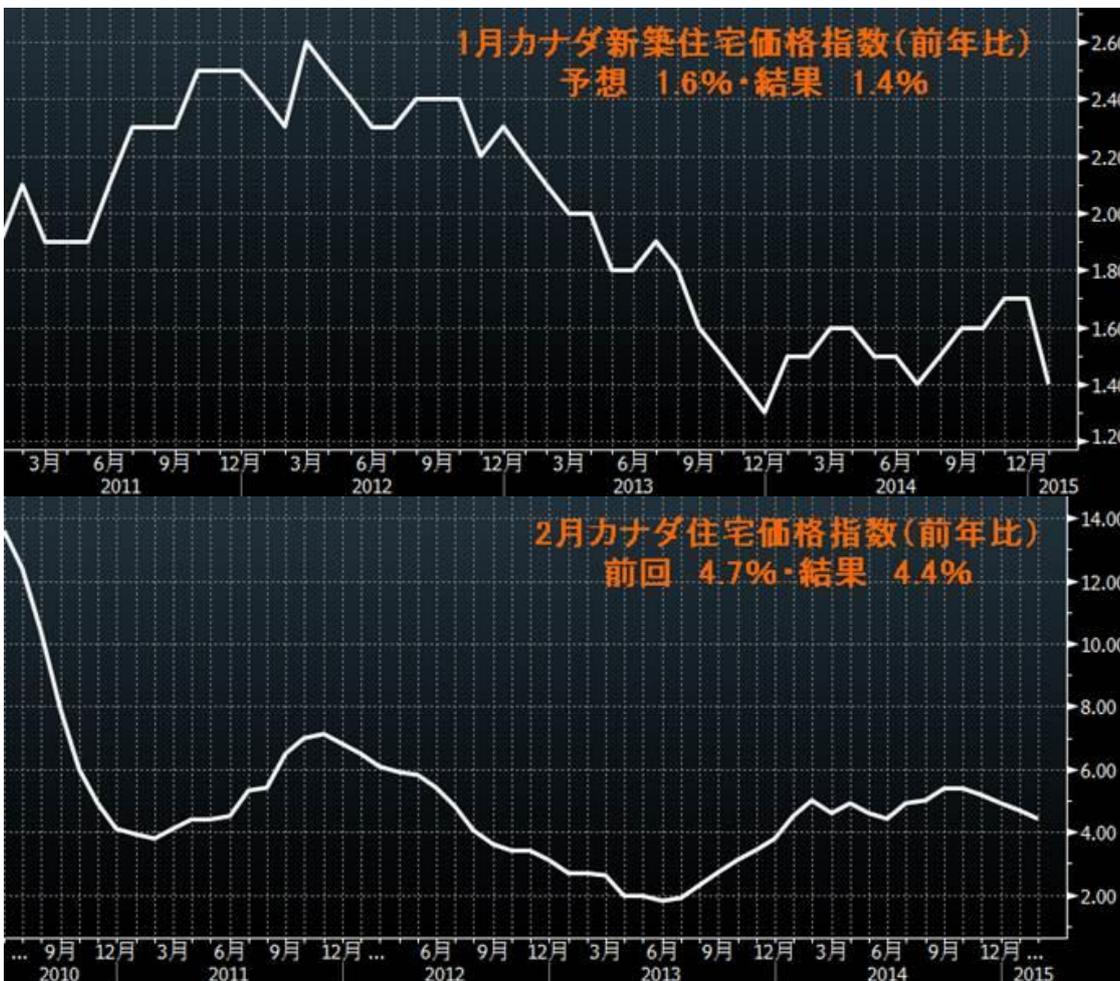
	2月	1月	12月	11月	10月
全輸入	0.4	-3.1	-2.5	1.8	-1.4
石油	8.1	-20.6	-16.6	-9.7	-7.2
非石油	-0.4	-0.6	0.0	-0.3	-0.2
食品・飲料等	-0.2	-1.6	0.8	-0.6	1.1
資本財	-0.4	-0.3	-0.1	-0.1	-0.1
自動車・部品	-0.2	-0.7	0.0	0.0	0.0
消費財	0.3	-0.4	-0.1	-0.1	-0.2

	2月	1月	12月	11月	10月
全輸出	-0.1	-1.9	-0.9	-0.9	-0.9
農業	-2.0	-1.2	-0.7	0.1	-2.2
非農業	0.2	-2.0	-1.0	-1.0	-0.7
食品・飲料等	-2.1	-1.7	-0.8	0.1	-2.1
資本財	0.2	0.2	0.1	0.0	0.2
自動車・部品	-0.3	-0.1	-0.1	0.0	0.2
消費財	-0.5	-0.7	-0.1	-0.3	-0.4

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ新築住宅価格指数(前月比) -0.1% (予想 0.1%・前回 0.1%)  
 1月カナダ新築住宅価格指数(前年比) 1.4% (予想 1.6%・前回 1.7%)  
 2月カナダ住宅価格指数(前月比) 0.1% (予想 -0.1%・前回 0.2%)  
 2月カナダ住宅価格指数(前年比) 4.4% (前回 4.7%)  
 4Qカナダ設備稼働率 83.6% (予想 83.6%・前回 83.4%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 15

《 要人発言 》

バイトマン独連銀総裁

- ・「独連銀はドイツ国債 21 億ユーロ相当をこれまでに購入」

22 : 33

米主要株価

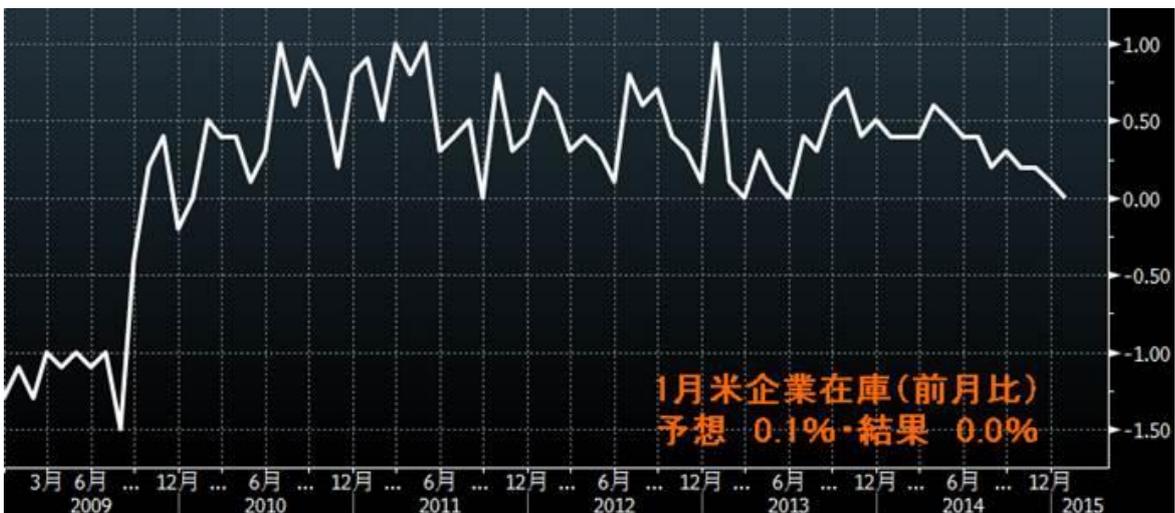
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17737.62	+102.23
ナスダック	4856.02	+6.07

(出所:SBILM)

23 : 00

《 経済指標の結果 》

1 月米企業在庫 (前月比) 0.0% (予想 0.1%・前回 0.1%)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ  
 <<米企業在庫>>

	1月	12月	11月	10月	9月	8月	前年同月比
企業在庫	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.2	3.4
製造業	-0.4	-0.4	0.0	0.1	0.2	0.1	2.0
小売業	0.0	0.5	-0.3	0.0	0.2	-0.2	2.3
自動車・部品	-0.2	1.4	0.2	-0.5	0.3	-0.8	3.4
卸売業	0.3	0.0	0.8	0.6	0.4	0.6	6.2

	1月	12月	11月	10月	9月	8月	前年同月比
企業売上	-2.0	-1.0	-0.4	-0.3	0.0	-0.5	-0.3
製造業	-2.0	-0.9	-1.0	-0.9	0.1	-1.1	-2.1
小売業	-0.9	-1.1	0.4	0.2	-0.2	0.6	2.8
卸売業	-3.1	-0.9	-0.4	0.0	0.0	-0.8	-1.0

23 : 30

<< NY 株式市場 序盤 >>

序盤の株式市場は、FRB が前日、大手金融機関の資本計画を承認したことを好感した買いが先行した。また、前日までの続落を受けて、割安感の出ている銘柄を買う動きも出ており、主要株価は堅調な動きとなった。

<< 経済指標のポイント >>

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-3.6 万件の 18.9 万件となり、市場予想の 30.5 万件を下回った。申請件数の 4 週移動平均は、前週比-3750 件の 30 万 2250 人。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-0.5 万人の 241.8 万人。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比+1 万 2750 人の 241 万 6750 人となった。そして、受給者比率は、前週比横ばいの 1.8%となった。

(2) 2月の米輸入物価指数は、前月比+0.4%と市場予想の+0.2%を上回り、8ヵ月ぶりにプラスに転じた。前年同月比では-9.4%となった。

①石油は、前月比で+8.1%と 2011 年 3 月以来の大きな上昇率となったが、前年同月比では-43.2%となった。石油以外の品目は、前月比-0.4%、前年同月比では-1.8%となった。品目別では、原油が+12.5%、天然ガスは-17.9%、食品は-0.2%。

②輸入元を国・地域別では、日本が-0.2%、EU は-1.0%、中国は-0.2%、メキシコを含む中南米は+1.0%、カナダは+0.2%となった。

③輸出物価は、前月比-0.1%と市場予想の-0.2%を上回った。農産物は-2.0%、農産物以外の品目は前月比で 0.2%となった。

(3) 2月の米小売売上高は、前月比-0.6%の 4370 億 600 万ドルとなり、3ヵ月連続の減少となった。前年同月比では+1.7%となった。ガソリン安が家計に余力を生み、消費を後押しするとの期待感があったものの、貯蓄や債務返済などに回っている可能性が指摘されている。また、米東部での大雪も影響したと考えられる。

①品目・業種別では、主力の自動車・同部品が-2.5%、電子・家電が-1.2%、総合小売りが-1.2%、建材・園芸は-2.3%と 2012 年 5 月以来の大きな落ち込み、一方、ガソリンスタンドは+1.5%と 2013 年 12 月以来の大きな増加に転じた。

②変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は、前月比-0.1%と市場予想の+0.5%を大きく下回る結果となった。前年同月比では+0.8%となった。

(4) 1月の米企業在庫は、前月比0.0%の1兆7617億900万ドルとなり、前年同月比では+3.4%となった。

①業種別は、製造業が-0.4%、卸売業が+0.3%、小売業が0.0%となり、自動車・同部品を除く小売業は+0.1%となった。

②小売業では、服飾が+0.6%、総合小売りが+0.2%、自動車・同部品は-0.2%、建材・園芸用品は-0.7%、家具・電気製品は-0.1%となった。

(5) 企業売上高は、前月比-2.0%の1兆3025億4000万ドルとなり、2009年3月以来の大きな減少率となった。前年同月比は-0.3%。

①業種別では、製造業が-2.0%、小売業は-0.9%、卸売業は-3.1%。在庫に対する売上高の比率は、前月から0.02ポイント上昇の1.35となり、2009年7月以来の高水準となった。

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17825.12 (+189.73)、 S&P500 2060.20 (+19.96)、 ナスダック 4876.25 (+26.31)

◀ NY債券市場・午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、2月の米小売売上高が市場の予想に反して減少したことで、FRBが年半ばにも利上げに踏み切るとの観測が後退し、買いが先行した。ただ、買い一巡後は米30年物国債入札を前にポジション調整の売りも出て、上げ幅は縮小した。

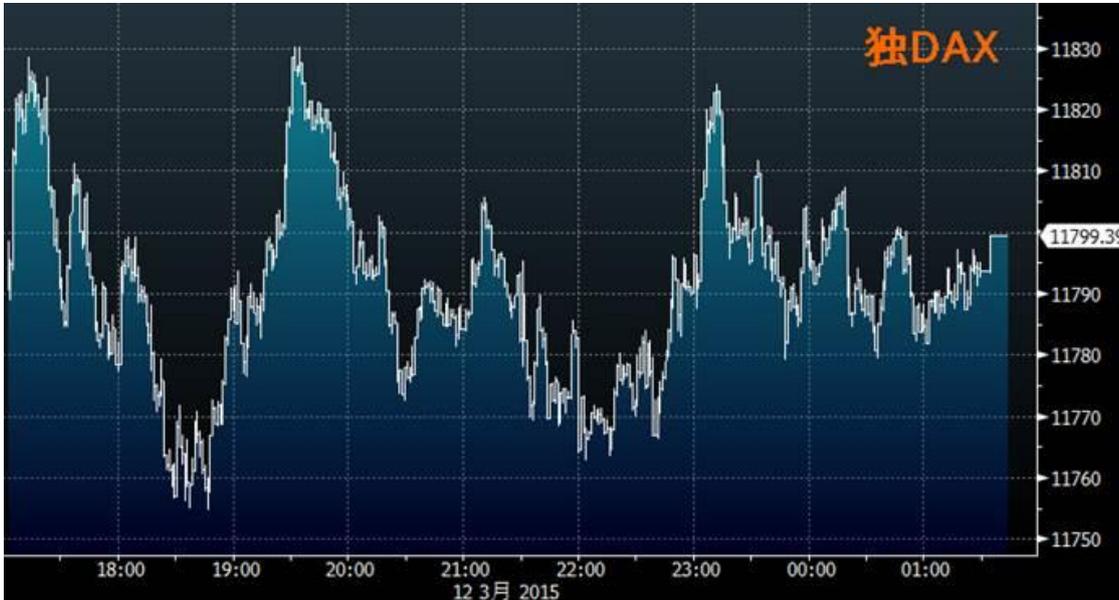
午前の利回りは、30年債が2.66%（前日2.69%）、10年債が2.08%（2.11%）、7年債が1.89%（1.93%）、5年債が1.57%（1.60%）、3年債が1.07%（1.10%）、2年債が0.66%（0.68%）。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6761.07	+39.56
仏 CAC40	4987.33	-10.42
独 DAX	11799.39	-6.60
ストック欧州 600 指数	395.44	-0.04
ユーロファースト 300 指数	1575.21	+0.76
スペイン IBEX35 指数	11011.80	-10.00
イタリア FTSE MIB 指数	22809.01	-24.03
南ア アフリカ全株指数	52240.06	+486.99

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、欧州企業の M&A への期待を背景に、堅調な動きが続いたものの、独 DAX、仏 CAC40 は、前日に大幅上昇した反動で利益確定売り優勢となり、小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

2 : 00

《米財務省 30 年債入札》

最高落札利回り . . . . . 2.681% (前回 2.560%)  
 最低落札利回り . . . . . 2.510% (前回 2.410%)  
 最高利回り落札比率 . . . . . 98.37% (前回 3.44%)  
 応札倍率 . . . . . 2.18 倍 (前回 2.26 倍)

《欧州のポイント》

①クレー ECB 専務理事は、ECB が 9 日から開始した量的緩和プログラムについて、3 日間で 98 億ユーロ相当の資産を買い入れたことを明らかにした。また、購入した債券は、満期までの残存期間が平均で 9 年だったと述べた。債券買い入れにおいては何ら問題に直面していないと強調し、3 月は月額 600 億ユーロの購入目標を達成できるとの認識を示した。また、ギリシャ国債もできるだけ早期に QE 関連の債券買い入れの対象となることを望むが、まずは金融支援に関する審査を終わらせる必要があるとした。

②ECB 理事会は、ギリシャの銀行に対する緊急流動性支援 (ELA) を約 6 億ユーロ拡大することで合意した。銀行筋が明らかにした。これにより、ギリシャ銀に対する ELA の上限は 694 億ユーロとなる。

③昨年第 4・四半期のギリシャ失業率は、26.1%となり、前期の 25.5%から上昇となり、2014 年の第 2・四半期の 26.6%以来の高水準となった。1 年間以上職に就かない長期失業者の割合は、失業者全体の約 73%を占めた。

④昨年のアイルランド経済成長率は+4.8%となり、伸び率は 2007 年の 4.9%以来の高さとなり、EU で最も高い水準を記録した。輸出と消費支出が成長率を押し上げ、大半の加盟国が統計の公表を済ませるなか、伸び率は EU の平均 (+1.3%) の 4 倍近くに達した。第 4・四半期の成長率は、前期比+0.2%にとどまったが、個人消費が前期比+1.3%、輸出が+1.2%と前向きな兆候も表れた。今回の統計は、金融危機からの回復を裏付ける内容となり、来年総選挙を控える現政権には朗報となった。

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米月次財政収支 -1923億USD (予想 -1910億USD・前回 -1935億USD)



3 : 20

NY金は、中心限月が前日比1.30ドル高の1オンス=1151.90ドルで取引を終了した。

4 : 30

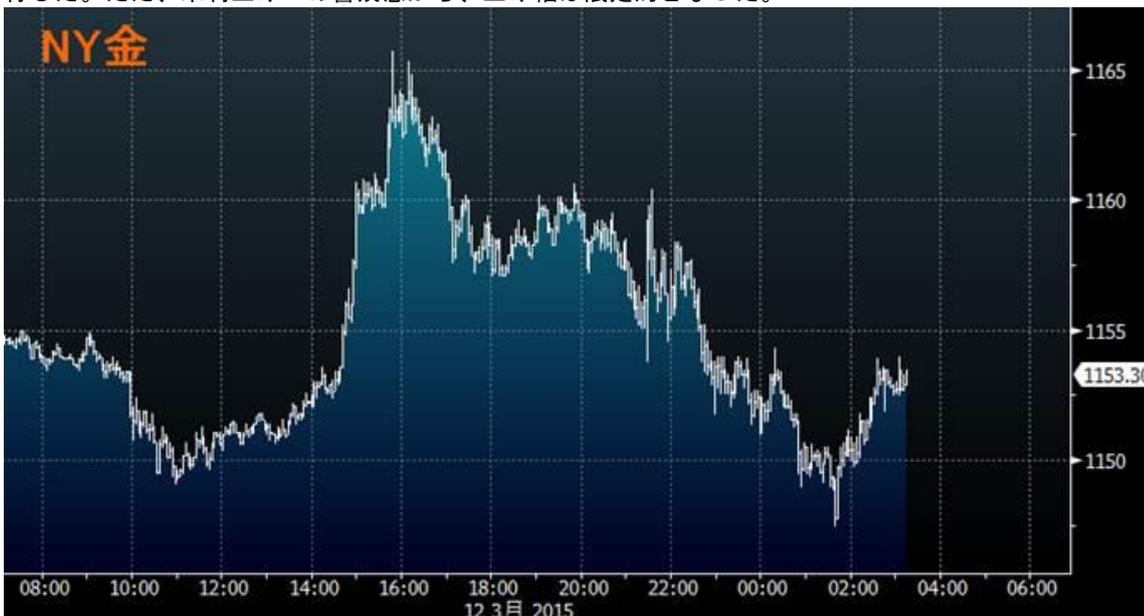
NY原油は、中心限月が前日比1.12ドル安の1バレル=47.05ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1151.90	+1.30
NY 原油	47.05	-1.12

(出所:SBILM)

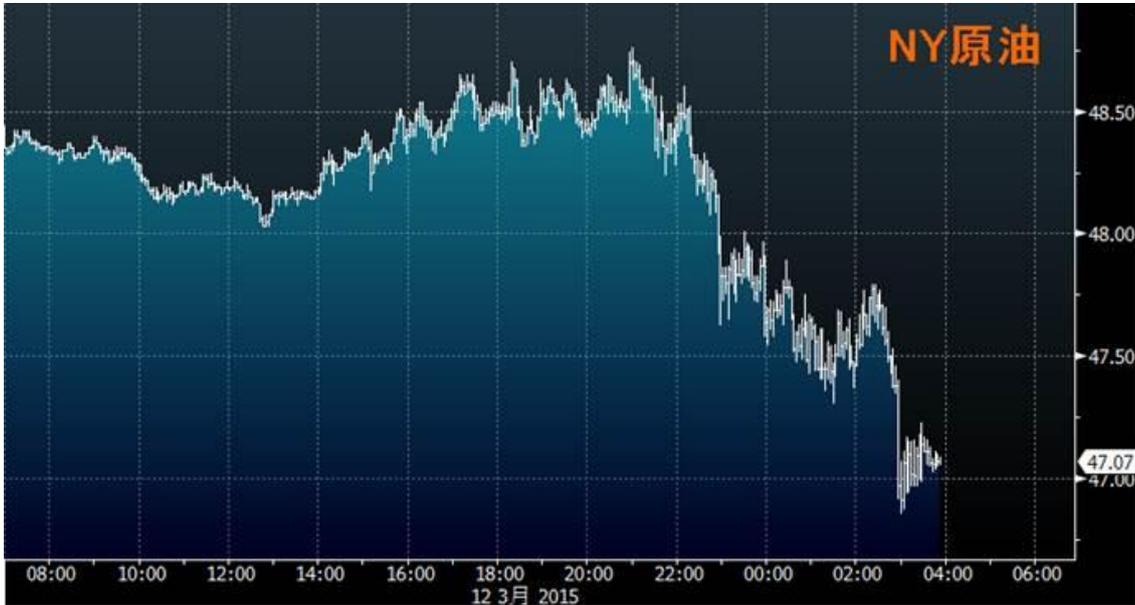
◀ NY金市場 ▶

NY金は、米小売売上高の減少を受けてドルが主要通貨に対して下落し、ドル建てに割安感が出たことから買い先行した。ただ、米利上げへの警戒感から、上げ幅は限定的となった。



◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、WTI 原油の引き渡し地点の在庫の大幅増加を示す米エネルギー情報会社の報告が伝わったことを嫌気し、売りが優勢となった。ただ、ドルが主要通貨に対して下落したことで、ドル建て原油の割安感から買いが入る場面もあった。終値ベースでは、1月下旬以来、約1ヵ月半ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17895.22	+259.83	17900.10	17620.49
S&P500 種	2065.95	+25.71	2066.41	2041.10
ナスダック	4893.20	+43.35	4895.80	4853.21

(出所:SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、FRB が前日に大手金融機関の資本計画を承認したことを好感した買いが先行した。また、前日までの続落を受けて、割安感の出た銘柄を買う動きも出ており、主要株価は堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には前日比で 264 ドル高まで上昇する動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	121.27	121.43	120.68
EUR/JPY	128.98	129.00	128.26
GBP/JPY	180.67	181.51	180.21
AUD/JPY	93.56	93.57	92.99
NZD/JPY	89.73	89.91	89.38
EUR/USD	1.0637	1.0684	1.0589
AUD/USD	0.7715	0.7731	0.7680

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の主要な経済指標が予想を下回る結果となったことから、ややドルが軟調な動きとなる場面もあった。しかし、引き続き米利上げ期待が高いことや、前日まで下落した株価が堅調な動きとなったことも影響して、ドル円・クロス円は比較的堅調な動きとなった。ただ、英ポンドは、英中銀総裁が低インフレに対するリスクを指摘したことを受けて、軟調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。